

利用負担金割引制度の実施について

大規模科学計算システムを有効に活用していただくために、平成 11 年度より、利用額に応じて負担額を軽減する割引制度を実施してきました。平成 24 年度は以下のとおり実施しますのでご利用願います。

平成 24 年度の利用負担金割引制度の内容

1. 実施期間は平成 24 年 4 月 1 日から平成 25 年 3 月 31 日までです。
2. 実施の対象はスーパーコンピュータ、並列コンピュータの演算負担経費です。したがって、ファイル負担経費および出力負担経費は含まれません。
3. 支払責任者ごとに集計した累計利用額に応じて負担額はつぎのように減額されます。
4. 申請などは不要で、すべての支払責任者（利用者）が適用となります。

| 利用額 | 負担額 |
|----------------------|--------------------------------|
| 10 万円まで | 利用額と同じ |
| 10 万円を超え 100 万円まで | 10 万円 |
| 100 万円を超え 500 万円まで | (100 万円を超える利用額の 1/2) + 10 万円 |
| 500 万円を超え 1000 万円まで | (500 万円を超える利用額の 1/3) + 210 万円 |
| 1000 万円を超え 2000 万円まで | (1000 万円を超える利用額の 1/4) + 375 万円 |
| 2000 万円以上 | (2000 万円を超える利用額の 1/5) + 625 万円 |

請求書は 4 半期ごとに発行されますが、割引制度は 1 年間の利用額の累計に対して適用されます。
 (請求額 = 4 月からの利用額の累計に割引制度を適用した金額 - 請求済額)

負担金項目と負担額

| 区分 | 項目 | 負担額 | | |
|------------|----------------|------------------------------------|------|----------------|
| 演算 負担経費 | スーパー コンピュータ | バッチ処理 | 演算時間 | 1 秒につき 0.4 円 |
| | | 会話型処理 | 演算時間 | 1 秒につき 2 円 |
| | 並列 コンピュータ | バッチ処理 | 演算時間 | 1 秒につき 0.1 円 |
| | | 会話型処理 | 演算時間 | 1 秒につき 0.2 円 |
| ファイル負担経費 | | | | 1MB・日につき 0.1 円 |
| 出力負担経費 | | 大判プリンタによるカラープリンタ用紙 1 枚につき 600 円 | | |

備考

1. 負担額算定の基礎となる測定数量に端数が出た場合は、切り上げる。
2. 並列コンピュータで並列処理した場合の演算時間は経過時間とする。